

「ホタルきれい」住民歓声

太陽光施設近くで観賞会

宮崎市

再生可能エネルギー事業を全国で展開するパシフィック・エナジー（東京、松尾大樹社長）は11日、宮崎市

細江で運営する大規模太陽光発電施設近くでホタル観賞会を開いた。招かれた周辺の自治会の住民や同社員の家族ら約160人が、ホタルが飛び交う幻想的な光景を楽しんだ。写真。

細江にある同社の発電施設は2018年に開設し、敷地面積は109畝、出力は93・2メガワットに上る。同社は定期的に行う草刈りに除草剤を使用しないなど、環境に配慮した事業に取り組んでおり、観賞会は地域住

民への感謝に加え、ホタルが生息できる良好な環境を維持できていることをPRしようと開催した。

現地では午後7時過ぎごろからホタルが飛び始め、

子どもたちから歓声が上が
る場面も。家族で訪れた同
市・生目中2年の黒原総琉
さん(13)は「ホタルを見る
のは初めて。とてもきれい
だった」。松尾社長は「周
辺の環境を守ることがで
き、ほっとしている。これ
らの取り組みを今後も続け
ていきたい」と話してい
た。

(久保真一朗)

